

親育ち支援研修内容について



保護者研修（内容例）

時間：1 時間～1 時間 30 分

保護者をつなぐアイスブレイクやゲームなどを取り入れながらの研修や、父親対象の研修なども行うことが可能です。ご相談ください。

研修方法	テーマ	内容
講 話	A	子どもたちの健やかな成長のために 子育てで大切にしたいことや、どんなことを意識して子どもに関わればよいのか等のポイントについて
	B	きょうだいとのかかわり 赤ちゃん返りの意味やきょうだいとどのように関わればよいのかなどについて
	C	叱ること・ほめること きつく叱りすぎることが与える影響やほめることの意味、子どもを認めることなどについて
	D	【3歳児保護者向け】 基本的な生活習慣について 子どもたちが健やかに成長していくために、基本的な生活習慣の大切さや確立するためのヒントなどについて （3歳児保護者用パンフレット「すくすくリズム元気でモリモリ」を中心に）
	E	【5歳児保護者向け】 小学校入学に向けて 小学校入学に向けて、5歳児の時期に大切なこと、関わりの中で大切にしたいことについて （「安心して入学をむかえるために」のリーフレット等を中心に）
シ ョ ッ プ	A	子どもと向き合うために 子どもの気持ちを受け止める、子どもの行動について理解を深める等を体験することを通して、どのようにして子どもと向き合えばよいのかを一緒に考える。
	B	子どもの見方を変えてみよう 子どもの気持ちを考えたり、自分の子どものよさを振り返ったりし、これからの子どもへの関わり方を考える。

保育者研修（内容例）

時間：1 時間～2 時間

研修方法	内容	所要時間の目安
事例研修	園で話し合いたい（気になる）子どもや保護者の姿から、その子どもの根本にある発達の課題を見極め、親子の背景を多面的に捉え理解を深める。親子に必要な今後の支援を考え、それぞれの保育者の立場でできる支援と役割を明確にする。	1 時間 30 分 ～2 時間
講 話 (演習も含め)	①	高知県の保護者とともに育みたい資質・能力（発達の課題）とその課題を見極めるためのポイント
	2	乳幼児期に大切にしたいことと大切な関わり
	3	保護者を理解し、信頼関係をつくるためのポイント
	④	子どもの育ちを保護者に伝えるための方法
	5	家庭支援をチームで取り組むために ～家庭支援の計画と記録の必要性や作成などについて～
	6	その他（ ）
ワ ー ク シ ョ ッ プ	1	保護者への声かけや相談の聴き方などを体験的に学ぶ
	2	子どもの育ちを保護者にわかりやすく伝えるための演習 (写真やエピソード等を使って)

※幼児教育のブロック別研修会の実践園は、○の付いた研修の中から、一つ選んで研修計画を立てることになります。